

- 問1 南アジアに位置するある国について、2000年から2019年にかけての一人あたりの国民総所得（GNI）が著しく上昇している統計資料があります。また、2019年時点の主要な輸出品目として、石油製品や機械類とともにダイヤモンドが上位を占めているこの国はどこですか。（2024年 島根県公立入試 類似）
1. チリ 2. 南アフリカ共和国 3. イギリス 4. インド
- 問2 中国の鉄鋼生産量は、1980年の約1534万トンから2000年の約2787万トン、2020年の約3097万トンへと推移しています。この統計が示す鉄鋼生産の動向と、それに関連する中国の社会状況について述べた文として正しいものはどれですか。（2022年 福島県公立入試 類似）
1. 沿岸部の工業化が一段落したため、2020年に向けて生産量は急激に縮小している。 2. 2000年代以降、鉄鋼生産量は横ばいであり、国内需要はすべて輸入でまかなわれている。 3. 工業化の進展に伴って鉄鋼生産量は一貫して増加しており、経済成長を支える基礎資材となった。 4. 1980年代をピークに生産量は減少に転じており、現在は知識集約型産業が中心となっている。
- 問3 ベトナムの農業統計において、牛や羊に比べて豚の飼育頭数が突出して多い理由として、最も適切な背景事情はどれか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. 広大な牧草地が広がっており、大規模な放牧に適しているため 2. 酪農製品の輸出を主要な産業として位置づけているため 3. 乾燥した気候に適応した家畜の飼育が必要であるため 4. 稲作が盛んであり、その副産物を飼料として利用できるため
- 問4 中国の経済発展に関する地理的な特徴と現在の課題を説明した資料において、中国の状況を正しく説明している内容はどれですか。（2016年 富山県公立入試 類似）
1. 北部のサンベルト地帯に外国企業を誘致した結果、南部の農業地帯との間で深刻な食料不足の問題が生じている。 2. 沿海部の経済特区を中心に輸出向けの工業を発展させた結果、内陸部との間に所得などの経済格差が生じている。 3. 特定の地域を優遇しない全土均等な工業化政策を進めた結果、内陸部と沿海部の格差は解消に向かっていく。 4. 内陸部の広大な土地を経済特区として指定した結果、沿海部の港湾都市との間で人口の奪い合いが起きている。
- 問5 世界の農業において、主要な穀物である米の生産が最も盛んであり、世界全体の生産量の約9割（90%）を占めている州はどこですか。（2021年 宮崎県公立入試 類似）
1. アジア州 2. 北アメリカ州 3. 南アメリカ州 4. アフリカ州
- 問6 主要な家畜である牛、豚、羊の飼育頭数割合を比較した際、牛や羊の割合が極めて低く、豚の割合が全体の大部分を占める構成を示す国はどこか。（2022年 青森県公立入試 類似）
1. ベトナム 2. アメリカ 3. オーストラリア 4. フランス
- 問7 インドネシアがアメリカやフィリピン、アイスランドなどと同様に、地熱発電を盛んに行うことができる自然環境としての理由を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 熊本県公立入試 類似）
1. 赤道直下に位置しており、一年を通じて強い日射量を得られるから 2. 広大な大陸棚を有しており、海底に眠る化石燃料を採取しやすいから 3. 熱帯雨林気候に属しており、安定した降水量による水力を利用できるから 4. 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから
- 問8 統計資料において、面積が約960万平方キロメートルと非常に広く、2011年時点の国内総生産（GDP）が約73億ドル、輸出額が欧州連合（EU）に次いで190億ドルという高い数値を示している、アジアに位置する国はどこか。（2014年 兵庫県公立入試 類似）
1. 中国 2. アメリカ合衆国 3. 日本 4. インドネシア
- 問9 2015年における中国の人口構成について、40歳代から50歳代の人口が厚い一方で、10歳代から20歳代の人口が少なく、出生率の低下が顕著に見られる背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）
1. 一人っ子政策の実施により、長期間にわたって強力な産児制限が行われてきたため 2. 生産責任制の導入により、農村部で子供を労働力として必要としなくなったため 3. 西部大開発の影響で内陸部の高齢化が進み、国全体の出生率が引き下げられたため 4. 経済特区の設置によって、周辺諸国へ若年層の労働力が大量に流出したため
- 問10 タイ、ベトナム、オーストラリアの3か国を比較した統計において、日本からの訪問者数が最も少ない国と、その国から日本へ来る人々の「訪問目的」に関する特徴を組み合わせた説明として正しいものはどれですか。（2016年 兵庫県公立入試 類似）
1. 日本人の訪問者数が最も少ないのはベトナムであり、ベトナムからの訪日客は他国と比較して「観光」目的の割合が70%を超えている。 2. 日本人の訪問者数が最も少ないのはオーストラリアであり、オーストラリアからの訪日客は他国と比較して「業務」目的の割合が最も高い。 3. 日本人の訪問者数が最も少ないのはオーストラリアであり、オーストラリアからの訪日客は他国と比較して「観光」目的の割合が最も高い。 4. 日本人の訪問者数が最も少ないのはタイであり、タイからの訪日客は他国と比較して「業務」目的の割合が最も低い。
- 問11 東南アジアのインドシナ半島東部に位置するベトナム社会主義共和国では、米の粉を使った麺料理「フォー」が代表的な食文化となっています。このように、ベトナムで米を原料とする料理が広く普及している地理的背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2015年 大分県公立入試 類似）
1. 国土の大部分が涼涼な高原地帯であり、寒さに強い特殊な米の品種改良が古くから進んだため。 2. メコン川などの大河の下流に広がる平野部を中心に、高温多雨な気候を活かした稲作が盛んであるため。 3. 季節風（モンスーン）の影響を全く受けない安定した気候により、年間を通じて小麦の生産が困難であったため。 4. 年間を通して降水量が極めて少ないため、乾燥に強い穀物である米の栽培が唯一の農業手段であったため。
- 問12 アジアNIESに分類される韓国やシンガポールなどが、1970年代から短期間で急速な経済成長を遂げることができた主な理由として、最も適切なものはどれですか。（2017年 岐阜県公立入試 類似）
1. 海外の資本や技術を積極的に導入し、輸出を中心とした工業化を推進したため。 2. 食料の自給自足を達成するため、工業化を抑制して農業開発を最優先したため。 3. 石炭や鉄鉱石などの豊富な地下資源を自国で産出し、その輸出に依存したため。 4. 10億人を超える膨大な人口を背景に、巨大な国内市場向けの生産を拡大したため。
- 問13 中国は「世界の工場」として急速な経済成長を遂げ、日本にとっても最大の貿易相手国の一つとなっています。2021年の統計において、中国から日本への輸出総額は約20兆円に達していますが、その輸出額の上位を占める品目の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）
1. 第1位：機械類、第2位：石油・石炭製品、第3位：鉄鋼 2. 第1位：自動車、第2位：医薬品、第3位：衣類 3. 第1位：米、第2位：魚介類、第3位：木材 4. 第1位：鉄鉱石、第2位：原油、第3位：大豆

答え合わせ・解説

問1	答え 4 インド	1990年代以降の経済自由化をきっかけに、南アジアでは急速な経済成長を遂げる国が現れました。IT産業の発展が有名ですが、貿易面では石油製品や機械類、さらには輸入した原石を国内で加工して再輸出するダイヤモンドなどの品目が上位を占めており、国民総所得の向上を支えています。
問2	答え 3 工業化の進展に伴って鉄鋼生産量は一貫して増加しており、経済成長を支える基礎資材となった。	1980年代から2020年にかけての数値の推移は、中国が持続的に経済規模を拡大させてきた過程を裏付けています。鉄鋼は自動車製造、機械産業、建築業などのあらゆる工業分野で不可欠な素材であるため、その生産量の増加は、中国における重化学工業の発展と密接に結びついています。
問3	答え 4 稲作が盛んであり、その副産物を飼料として利用できるため	ベトナムを含む東南アジアの多くの地域では米作りが農業の中心です。豚は雑食性であり、精米の際に出るぬかや調理残渣などを飼料として有効活用できるため、農家にとって飼育しやすい家畜として定着しています。一方、「広大な牧草地」はアメリカなどの新大陸、「乾燥した気候」は西アジアなどの羊の飼育に関連する記述です。
問4	答え 2 沿海部の経済特区を中心に輸出向けの工業を発展させた結果、内陸部との間に所得などの経済格差が生じている。	中国では外国企業が進出しやすいよう、税制の優遇措置などを設けた「経済特区」を沿海部の都市に設置しました。これにより沿海部は急速な工業化を成し遂げましたが、農業が中心でインフラ整備が遅れた内陸部との間には、賃金や生活環境の面で大きな開きが出ています。この経済格差を是正するために、中国政府は「西部大開発」などの政策を通じて内陸部の発展を促しています。
問5	答え 1 アジア州	世界の米の生産量は、中国やインド、インドネシアなどが位置するアジア州に圧倒的に集中しています。アジア州は世界の生産量全体の約90%を占めています。
問6	答え 1 ベトナム	稲作地帯に位置するベトナムは、伝統的に豚肉を好む食文化があり、飼育頭数も豚が圧倒的な多数を占めます。これに対し、フランスやアメリカは牛の飼育も盛んであり、オーストラリアは羊の飼育割合が高いという特徴があります。各国の農業環境と家畜の構成比を結びつけて理解しておくことが重要です。
問7	答え 4 火山帯に位置しており、地下のマグマによる熱源を確保しやすいから	地熱発電は、地下のマグマの熱によって生じた蒸気や熱水を利用してタービンを回す発電方式です。そのため、新期造山帯などの火山が多く分布する地域で発達します。インドネシアは環太平洋造山帯に属する火山国であるという地形的特徴が、地熱発電の普及に直結しています。
問8	答え 1 中国	中国はロシア、カナダ、アメリカに匹敵する世界有数の面積を持つ国です。広大な国土と膨大な人口を背景に、21世紀に入ってから急速な経済発展を遂げ、世界第2位の経済大国となりました。特に工業製品の輸出において世界経済の中で極めて重要な役割を果たしています。
問9	答え 1 一人っ子政策の実施により、長期間にわたって強力な産児制限が行われてきたため	中国では1979年から「一人っ子政策」と呼ばれる厳格な人口抑制策が実施されました。この政策により出生率が急速に低下したため、2015年時点の人口構成では、政策実施前に生まれた世代（40～50代）に比べて、それ以降に生まれた世代の人口が少なくなるという特徴的な形になりました。現在は労働力不足や少子高齢化への懸念から、この政策は廃止されています。
問10	答え 2 日本人の訪問者数が最も少ないのはオーストラリアであり、オーストラリアからの訪日客は他国と比較して「業務」目的の割合が最も高い。	統計分析によると、タイ・ベトナム・オーストラリアの3か国のうち、日本人の訪問者数が最も少ないのは約32万人のオーストラリアです。一方で、これらの国から日本へ来る人々の目的を分析すると、オーストラリアは他国に比べて「業務」目的で来日する人の割合が最も高いという特徴があります。これは、訪問者数という「量」だけでなく、訪問目的という「質」の構成比に注目することで、国ごとの交流の性格の違いを理解する重要な視点となります。
問11	答え 2 メコン川などの大河の下流に広がる平野部を中心に、高温多雨な気候を活かした稲作が盛んであるため。	ベトナムを含む東南アジアの大陸部は、季節風（モンスーン）の影響を受ける高温多雨な気候であり、メコン川などの大河川がもたらす肥沃な平野部を利用した稲作が非常に盛んです。そのため、米を主食とするだけでなく、米の粉を加工した「フォー」や「ライスバーバー」などの多様な米食文化が発展しました。対照的に、乾燥に強いのは小麦やトウモロコシなどであり、ベトナムの自然環境とは異なります。
問12	答え 1 海外の資本や技術を積極的に導入し、輸出を中心とした工業化を推進したため。	アジアNIESの国や地域は、外資（海外の企業の資金）や先進的な技術を積極的に取り入れ、自国で製造した製品を海外へ輸出することで経済を拡大させる「輸出指向型」の工業化政策を採用しました。これにより、資源が少ない中で急速な発展を可能にしました。広大な国土や膨大な人口、豊富な地下資源に頼る成長モデルとは異なるのが特徴です。
問13	答え 1 第1位：機械類、第2位：石油・石炭製品、第3位：鉄鋼	中国は改革开放政策以降、外資企業を誘致して工業化を進め、現在では付加価値の高い工業製品の輸出が中心となっています。日本への輸出においても、スマートフォンやパソコンを含む機械類が最も大きな割合を占め、次いで石油・石炭製品や鉄鋼などの重化学工業製品が上位にランクインしています。かつて主力だった衣類などの軽工業品に加えて、高度な工業製品の輸出が拡大しているのが特徴です。

- 問1 世界の主要な農作物の統計において、ブラジルの生産量が全体の約34%、次いで第2位の国が約15%、インドネシアが約7%を占めている作物があります。この第2位に該当する国に関する説明として、地理的な視点から最も適切なものを選びなさい。 (2016年 大阪府公立入試 類似)
- マレー半島の先端に位置し、中継貿易の拠点として発展している。
 - インドシナ半島の東側に位置し、首都をハノイに置いている。
 - 内陸国であり、メコン川の中流域に沿って国土が広がっている。
 - 赤道直下に位置する多くの島々からなり、東南アジアで最大の面積を持つ。
- 問2 トルコの宗教や国際組織への加盟状況について述べた説明として、正しいものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- 国民の多くはキリスト教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）には加盟していない。
 - 国民の多くはイスラム教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）には加盟していない。
 - 国民の多くはキリスト教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）に加盟している。
 - 国民の多くはイスラム教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）に加盟している。
- 問3 アジアに位置する国々のうち、日本よりも国土面積が広く、かつ海に面していない「内陸国」に該当する国はどれか。 (2017年 北海道公立入試 類似)
- タイ
 - ベトナム
 - モンゴル
 - フィリピン
- 問4 東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟している国の中でも、インドシナ半島の中心部に位置し、国民の多くが仏教を信仰している国の名称として正しいものはどれですか。 (2022年 高知県公立入試 類似)
- カザフスタン
 - エジプト
 - オーストラリア
 - タイ
- 問5 東南アジアの地理的な特徴について、領土内に赤道が通過しているインドネシアの状況を説明したものとして最も適切なものを選択してください。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
- マレー半島の付け根付近を緯度0度の線が通過しており、熱帯雨林気候を形成している。
 - フィリピン諸島の北側を通過する緯度0度の線が、国の気候に影響を与えている。
 - スマトラ島やカリマンタン島などの主要な島々を緯度0度の線が横切っている。
 - 大陸部に位置するタイやベトナムの南端を、緯度0度の線が通過している。
- 問6 東南アジアの多くの地域で見られる「雨季」と「乾季」の仕組みと、それが自然環境に与える影響について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 鹿児島県公立入試 類似)
- 季節風の影響で、特定の時期に海洋から湿った風が吹き込み降水量が急増するため、トンレサップ湖のように面積が数倍に拡大する湖が存在する。
 - 数年おきに発生するエルニーニョ現象によって、雨季の時期だけ極端に海水温が上昇し、その水蒸気が供給されることで降水量が著しく増加する。
 - 一年を通じて赤道低圧帯の影響を受けるため、季節による降水量の変化はほとんどなく、湖の面積は年間を通じて一定に保たれる。
 - 一年中西から東へと吹く偏西風がヒマラヤ山脈にぶつかることで、山麓の地域のみに大量の降水をもたらす、下流の湖の面積を変動させる。
- 問7 1955年から2015年にかけての世界の地域別人口推移をまとめた統計において、他地域と比較して常に最大の割合を占め、かつ期間を通じて急激な右肩上がりの推移が続けている、世界最大の人口を抱える地域はどこですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- オセアニア州
 - 南アメリカ州
 - アジア州
 - アフリカ州
- 問8 南にインド洋、北にヒマラヤ山脈が位置するバングラデシュ周辺の地形的条件が、この地域の降水量にどのような影響を与えているか、その背景を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- 周囲を高い山脈に囲まれた盆地であるため、外からの湿った空気が入り込まず、森林が育たないほど乾燥している。
 - インド洋から吹き込む湿った季節風がヒマラヤ山脈に遮られて上昇することで、大量の雨をもたらしている。
 - ヒマラヤ山脈から吹き下ろす乾燥した冷たい風が雲の発達を妨げるため、年間を通じて降水量が抑制されている。
 - インド洋を流れる寒流の影響で大気が安定しており、上昇気流が起こりにくいため乾燥した気候となっている。
- 問9 1980年から2015年にかけて、タイやマレーシアといった東南アジア諸国の経済構造は大きく変化しました。この期間における輸出額の変化と品目の動向について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- 経済発展に伴い国内のエネルギー需要が高まったため、原油などのエネルギー資源の輸出が以前よりも盛んになった。
 - 天然ゴムや原油といった一次産品に代わり、機械類などの工業製品が輸出の大部分を占めるようになった。
 - 農業の機械化が進んだ結果、米を中心とした穀物の輸出額が急増し、工業製品の輸出割合を大きく上回った。
 - 天然ゴムの輸出額が20億ドルを超えるなど好調を維持したため、輸出総額に占める一次産品の割合は1980年当時よりも上昇した。
- 問10 西アジアに位置するサウジアラビアの貿易統計において、輸出額全体の6割以上（約65.6%）を占めている主要な地下資源があります。この資源は精製されることでガソリンなどの燃料や、プラスチックの原料として利用されますが、この資源の名称として正しいものはどれですか。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- 原油
 - 石炭
 - 天然ガス
 - 鉄鉱石
- 問11 アラブ首長国連邦をはじめとする西アジアの産油国で見られる、石油に依存したモノカルチャー経済から脱却し、経済基盤を広げようとする動きに関連して、ドバイにおける取り組みの説明として正しいものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- 伝統的な真珠採集や遊牧を保護するため、海外からの投資を制限し、自給自足に近い第1次産業中心の社会に戻っている。
 - 広大な砂漠を利用して大規模な露天掘りによる石炭採掘を開始し、重化学工業を中心とした第2次産業への転換を進めている。
 - 石油の採掘を段階的に廃止し、安価な労働力を生かした衣類や雑貨の製造などの軽工業を国の基幹産業に据えている。
 - 豊富な石油マネーを元手に、世界的なハブ空港の整備や高級リゾートの建設を推進し、第3次産業の比率を高めている。
- 問12 インドネシア、フィリピン、タイ、ベトナム、ラオス、ミャンマーといった東南アジアの国々がひとつのまとまりとして協力体制を築いている組織の目的として、最も適切なものはどれか。 (2016年 北海道公立入試 類似)
- ヨーロッパ全域の経済・政治的な統合を目指す（EU）
 - 東南アジアの加盟国間での経済協力や地域の平和を目指す
 - アジア太平洋地域の持続可能な成長と繁栄を目指す（APEC）
 - 北アメリカの3カ国で自由貿易を促進する（NAFTA）

答え合わせ・解説

問1	答え 2 インドシナ半島の東側に位置し、首都をハノイに置いている。	統計で示されている作物はコーヒー豆であり、世界第2位の生産国はベトナムです。ベトナムはインドシナ半島の東側に位置する南北に長い国であり、北部のハノイを首都としています。インドネシアもコーヒーの主要生産国ですが、島国であり面積が東南アジア最大であるという特徴があります。内陸国であるのはラオス、中継貿易で発展しているのはシンガポールであり、統計の順位とは一致しません。
問2	答え 2 国民の多くはイスラム教を信仰しており、ヨーロッパ連合（EU）には加盟していない。	トルコは歴史的にイスラム教勢力の中心であったオスマン帝国の領土を継承しているため、現在も国民の大多数がイスラム教を信仰しています。また、地理的にヨーロッパとアジアにまたがっており、長年ヨーロッパ連合（EU）への加盟を希望して交渉を続けていますが、現時点では加盟が認められていない「非加盟国」です。地理の学習において、ヨーロッパ諸国との共通点と相違点を整理しておくことが重要です。
問3	答え 3 モンゴル	モンゴルは中国とロシアに挟まれた内陸国で、海に面していないのが大きな特徴である。その面積は日本の約4倍と広い。タイやベトナムは海に面しており、フィリピンは島国であるため、条件に当てはまらない。
問4	答え 4 タイ	タイは東南アジアのインドシナ半島に位置する国で、伝統的に仏教が深く信仰されており、寺院や僧侶が人々の生活と密接に関わっています。選択肢にあるエジプトはアフリカ大陸北東部、カザフスタンは中央アジアの内陸部、オーストラリアはオセアニアに位置する国であり、場所も文化背景も異なります。
問5	答え 3 スマトラ島やカリマンタン島などの主要な島々を緯度0度の線が横切っている。	インドネシアは東南アジアの南部に位置し、スマトラ島、カリマンタン島、スラウェシ島といった大きな島々を赤道が通過しています。この地理的条件は、インドネシアが熱帯気候となり、スコールなどの特有の気象現象が発生する大きな要因となっています。
問6	答え 1 季節風の影響で、特定の時期に海洋から湿った風が吹き込み降水量が急増するため、トンレサップ湖のように面積が数倍に拡大する湖が存在する。	東南アジアの地理的特徴として、季節風（モンスーン）による降水量の劇的な変化が挙げられます。カンボジアのプノンペン近郊などでは、夏から秋にかけての雨季に降水量が集中します。この気候メカニズムによって、トンレサップ湖では4月の約3,300km ² から10月の約11,600km ² へと、季節によって湖の姿が大きく変わる環境が形作られています。選択肢にある偏西風は主に日本などの中緯度帯に影響を与える風であり、エルニーニョ現象は周期的な異常気象を指すため、毎年の安定した季節サイクルを説明するものではありません。
問7	答え 3 アジア州	1955年からの60年間で、世界人口は爆発的に増加しましたが、その中心となっているのがアジア州です。中国やインドといった人口大国を擁するアジア州は、統計上でも他の地域に比べて圧倒的な人口規模（グラフの厚み）を持ち、医療の普及や経済発展を背景に、現在に至るまで一貫して増加を続けています。
問8	答え 2 インド洋から吹き込む湿った季節風がヒマラヤ山脈に遮られて上昇することで、大量の雨をもたらしている。	バングラデシュの北側には世界最高峰のヒマラヤ山脈がそびえています。夏季に南のインド洋から湿気を大量に含んだ季節風が吹き込むと、この高い山脈にぶつかって上昇気流が発生し、厚い雲が作られます。その結果、バングラデシュを含む地域に膨大な降水量をもたらし、熱帯特有の植生や森林を育む要因となっています。
問9	答え 2 天然ゴムや原油といった一次産品に代わり、機械類などの工業製品が輸出の大部分を占めるようになった。	タイやマレーシアでは1980年代以降、外国資本の積極的な受け入れやインフラの整備を進めることで、急速な工業化を成し遂げました。かつては天然ゴムや原油、すずといった自然から採取したままの「一次産品」の輸出が経済を支えていましたが、現在では自動車や電子部品などの機械類を含む工業製品が輸出の主役となっています。2015年の統計を見ると、タイでは輸出額の約3割、マレーシアでは約4割を機械類が占めるなど、経済構造が大きく変化したことがわかります。
問10	答え 1 原油	サウジアラビアは世界有数の産油国であり、その輸出の大部分を原油が占めています。原油は地下から採掘されたままの石油のことで、私たちの生活に欠かせないエネルギー源であるガソリンや灯油のほか、プラスチックや合成繊維といった化学製品の原料となるナフサなどの元となる極めて重要な地下資源です。
問11	答え 4 豊富な石油マネーを元手に、世界的なハブ空港の整備や高級リゾートの建設を推進し、第3次産業の比率を高めている。	ドバイは、中東における物流や観光、金融の拠点となることを目指しています。石油だけに頼るのではなく、世界中からヒト・モノ・カネが集まる仕組みを作るため、観光業や航空産業、商業といった第3次産業に力を入れています。これは、特定の資源の輸出に頼る「モノカルチャー経済」の弱点を克服するための重要な戦略です。
問12	答え 2 東南アジアの加盟国間での経済協力や地域の平和を目指す	東南アジアの地理的なまとまりを活かした地域協力組織であり、資源の有効活用や工業化の推進、さらには紛争の防止などを通じて、加盟国の自立と発展を図ることを目的としている。

- 問1 日本とフィリピンの経済連携協定（EPA）における、具体的な取り組みとフィリピン側のメリットを組み合わせたものとして、適切なものはどれですか。（2023年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. フィリピン産米の日本への輸出枠の拡大と、日本からの原子力発電技術の無償提供 | 2. 日本企業のフィリピン国内での活動禁止と、フィリピン政府による日本円の独占的運用 | 3. 日本へのバナナ輸出に関する関税の撤廃と、日本からの看護・介護分野における技能習得支援 | 4. 日本から輸入する自動車への関税の大幅な引き上げと、フィリピン国内の道路網整備の独占 |
|--|--|---|--|
- 問2 インドにおいて、人口の約8割と最も多くの人々に信仰されており、聖なる川とされるガンジス川などで心身を清める「沐浴（もくよく）」という儀式が生活に深く根付いている宗教は何ですか。（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|-----------|-------|----------|
| 1. イスラム教 | 2. ヒンドゥー教 | 3. 仏教 | 4. キリスト教 |
|----------|-----------|-------|----------|
- 問3 世界の農作物の生産統計において、生産量の上位に中国、インド、インドネシア、バングラデシュ、ベトナムといったアジア州の国々が並び、それらの地域で人々の主食となっている農作物はどれですか。（2020年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-----------|------|-------|
| 1. 大豆 | 2. とうもろこし | 3. 米 | 4. 小麦 |
|-------|-----------|------|-------|
- 問4 アフリカ大陸西部のギニア湾沿いに位置するナイジェリアの経済状況と、それに関連した小売業の様子について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 主要な輸出製品は小麦などの穀物であり、農村部では1人当たり国民総所得が均一に高いため、都市部との経済格差がほとんど存在しない。 | 2. アフリカ最大級の人口と豊富な石油資源を背景に経済成長が続いており、都市部では近代的なショッピングモールが見られる一方、伝統的な市場も重要な役割を果たしている。 | 3. 1人当たり国民総所得が世界で最も高い水準に達しており、小売業のほとんどがインターネットを通じた電子商取引に置き換わっている。 | 4. 人口減少が深刻な課題となっており、労働力不足から小売業では無人店舗が全国的に普及している。 |
|--|--|---|--|
- 問5 2000年代後半から2010年代半ばにかけてのインドの経済状況において、低所得層の世帯割合が8割弱から3割強へと大幅に減少する一方で、ある特定の層が約2割から6割以上へと急拡大しました。この変化がインドの経済的役割に与えた影響として最も適切な説明を選びなさい。（2018年 広島県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 所得水準の向上によって商品の需要が増大し、世界的に有力な巨大な消費市場となった。 | 2. 中間層の拡大により賃金が高騰したため、外国企業が生産拠点を他国へ移転し、市場が縮小した。 | 3. 国内の需要が著しく減少したため、自国製品のほとんどを海外へ輸出する輸出拠点となった。 | 4. 所得格差が完全に解消されたことで、伝統的な農業を中心とする経済構造へと回帰した。 |
|---|---|---|---|
- 問6 近年、日本の商業やサービス業が東南アジアへ積極的に進出しています。2000年から2018年にかけての統計において、東南アジア全域で人口が増加し、1人当たりの国民総所得（GNI）が数倍に成長している状況を踏まえ、企業が進出を判断する主目的となる背景として最も適切なものはどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 豊富で安価な労働力を大量に確保し、工業製品を低コストで製造して日本へ逆輸入するため。 | 2. 人口の増加と経済水準の向上により、商品やサービスを消費する市場としての価値が拡大したため。 | 3. ASEANの結成によって域内の関税が撤廃され、原材料を安く調達して他地域へ輸出する拠点にするため。 | 4. 広大な土地を利用して、天然ゴムや油やしなどの特定の農作物を育てるプランテーションを開発するため。 |
|---|--|--|---|
- 問7 南アジアに位置するインドにおいて、1990年代の経済の自由化以降、情報通信技術（ICT）関連の産業が急速に発展した中心都市はどこですか。（2017年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------|---------|-----------|
| 1. バンガロール | 2. ムンバイ | 3. コルカタ | 4. ニューデリー |
|-----------|---------|---------|-----------|
- 問8 新興工業国の経済成長に関する記述として、人口と一人あたり国民総所得（GNI）の変化、および市場の関係について述べたものとして正しいものはどれですか。（2019年 福岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 人口が増加し、一人あたり国民総所得が向上することで、その国は巨大な消費市場としての側面を強める。 | 2. 人口が減少し、一人あたり国民総所得が向上することで、労働集約的な産業の生産拠点としての重要性が増す。 | 3. 人口と一人あたり国民総所得の双方が減少することで、国外への輸出に依存しない、購買力の高い自立した市場が形成される。 | 4. 人口が増加しても、一人あたり国民総所得が停滞していれば、購買力が向上するため市場として急成長する。 |
|---|---|--|--|
- 問9 インドにおいて、植民地時代の名残から共通語として英語が普及していることや、高い数学・技術教育を背景に急速に成長した、情報通信技術に関する産業を何と呼びますか。最も適切なものを次のうちから1つ選びなさい。（2022年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 自動車産業 | 2. バイオ産業 | 3. ICT産業 | 4. 重化学工業 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問10 インドネシアなどを含む東南アジアの国々において、ASEAN（東南アジア諸国連合）による地域協力が進んだことで、産業構造にどのような変化が見られますか。最も適切な説明を選びなさい。（2026年 富山県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 域内の関税が段階的に廃止されて市場としての魅力が高まり、日本などの外国企業の進出が相次いで工業化が進んだ。 | 2. 域内のすべての国で単一通貨が導入されたため、農業中心の経済から観光業を主軸とした経済へと一斉に転換した。 | 3. 外国企業の進出を厳しく制限したことで、伝統的な手工業を中心とした独自の経済圏が強化された。 | 4. 天然資源の輸出に頼る経済からの脱却を目指し、加盟国間での工業製品の取引を禁止して自国製品の保護を徹底した。 |
|--|---|--|--|
- 問11 東南アジアなどの熱帯地域において、1年間に同じ土地で同じ作物を2回栽培して収穫する農業形態を何と呼びますか。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|-------|--------|-------|
| 1. 二毛作 | 2. 輪作 | 3. 二期作 | 4. 転作 |
|--------|-------|--------|-------|
- 問12 インドやブラジルなどの新興国において、日本やドイツなどの外国企業が現地で直接、乗用車の生産を行う主な理由として適切なものはどれですか。（2019年 群馬県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 先進国では自動車の需要が完全になくなったため、すべての生産拠点を新興国に移転する必要があるため。 | 2. 国際連合の環境協定により、先進国国内での自動車生産台数が一律で厳しく制限されているため。 | 3. 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。 | 4. 新興国では労働賃金が日本などの先進国よりも極めて高いため、より高価な製品を製造・販売できるから。 |
|---|---|--|---|
- 問13 赤道の北側、おおそ東経120度から150度、北緯10度から30度付近のフィリピン海や東シナ海などの海域で発生し、発達して東アジアや東南アジアに暴風雨をもたらす熱帯低気圧を何と呼びますか。最も適切な名称を選びなさい。（2019年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|----------|-------|
| 1. ハリケーン | 2. サイクロン | 3. プリザード | 4. 台風 |
|----------|----------|----------|-------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 日本へのバナナ輸出に関する関税の撤廃と、日本からの看護・介護分野における技能習得支援	EPAは物品の関税だけでなく、サービスや人の移動も対象としています。フィリピン側の具体的なメリットとしては、主要な輸出品目であるバナナの関税がなくなることによる輸出拡大や、看護師・介護福祉士候補者が来日して日本の知識や技能を学ぶ支援を受けられることが挙げられます。これにより、フィリピンの経済活性化と人材育成が図られています。
問2	答え 2 ヒンドゥー教	インドの文化や社会制度に強い影響を与えている宗教です。牛を聖なる動物として大切にしている、カースト制度と呼ばれる身分制度の歴史的背景があるなど、独自の文化を形成しています。仏教はインドで誕生しましたが、現在のインドにおける信仰者の割合はわずかです。
問3	答え 3 米	生産量の上位をアジア諸国が占めているのが大きな特徴です。米は高温多湿な気候に適しており、モンスーン（季節風）の影響を受けるアジア各地で広く栽培されています。また、単位面積あたりの生産力が高いため、人口密度の高いアジアの国々において人々を支える重要な主食となっています。
問4	答え 2 アフリカ最大級の人口と豊富な石油資源を背景に経済成長が続いており、都市部では近代的なショッピングモールが見られる一方、伝統的な市場も重要な役割を果たしている。	ナイジェリアはアフリカ最大の人口を抱え、ギニア湾沿いで産出される石油などのエネルギー資源によって急速な経済成長を遂げています。経済の発展に伴い、都市部では中間層をターゲットとした近代的な小売店舗が増加していますが、依然として多くの人々にとって伝統的な対面販売の市場（マーケット）が生活に欠かせない場となっています。
問5	答え 1 所得水準の向上によって商品の需要が増大し、世界的に有力な巨大な消費市場となった。	インドでは急速な経済発展に伴い、生活に余裕のある中間層や富裕層の割合が劇的に増加しました。これにより、家電、自動車、日用品などあらゆる分野において国内の需要が高まり、世界中の企業が製品を販売しようとする巨大な消費市場としての価値が急速に高まっています。以前のような「安価な労働力の供給源」という側面に加え、現在は「有力な販売先」としての側面が強まっています。
問6	答え 2 人口の増加と経済水準の向上により、商品やサービスを消費する市場としての価値が拡大したため。	2000年代以降の東南アジアでは、インドネシアを筆頭に人口が増え続けていることに加え、1人当たりの国民総所得が大幅に上昇しています。これにより、現地の人々の購買力が高まっており、単なる「安価な労働力を提供する生産拠点（工場）」としてではなく、日本の商品やサービスを売り込む「市場（消費地）」としての魅力が飛躍的に高まったことが、サービス業の進出を加速させています。
問7	答え 1 バンガロール	インド南部にあるバンガロールは、多くのIT企業や研究機関が集積しており、「インドのシリコンバレー」とも呼ばれます。1990年代からの経済自由化を背景に、英語能力や高度な数学教育を受けた優秀な人材を背景として、ソフトウェア開発などのICT産業が大きく成長しました。
問8	答え 1 人口が増加し、一人あたり国民総所得が向上することで、その国は巨大な消費市場としての側面を強める。	経済発展が進む地域では、人口の増加が消費者の母数を増やし、さらに一人あたり国民総所得の向上が個人の消費水準を押し上げます。これら「人口」と「所得」の増加が同時に起こることで、それまで安価な労働力を提供する場所だった「生産拠点」が、高付加価値な商品も売れる「市場」へと成長します。人口減少や所得の停滞は、市場の縮小や購買力の低下につながるため、成長の要因とはなりません。
問9	答え 3 ICT産業	情報通信技術に関連する産業はICT産業と呼ばれます。インドでは共通語として英語が話せる優秀な人材が多く、この産業が国の経済を支える重要な存在となっています。
問10	答え 1 域内の関税が段階的に廃止されて市場としての魅力が高まり、日本などの外国企業の進出が相次いで工業化が進んだ。	ASEANは地域協力の一環として域内での関税撤廃を進め、巨大な自由貿易圏を形成しました。これにより、安価で豊富な労働力に加えて、一つの大きな市場としての価値が高まったため、多くの外国企業が工場を建設するなどして進出し、急速な工業化を成し遂げました。
問11	答え 3 二期作	同じ土地で1年の間に同じ作物を2回栽培することを二期作といいます。これに対し、同じ土地で1年の間に米と麦のように「異なる」種類の作物を栽培することを二毛作と呼び、両者を区別することが重要です。東南アジアでは主に主食である米の二期作が行われています。
問12	答え 3 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。	多国籍企業が新興国に進出する背景には、人口増加や経済発展によって将来的に大きな消費が見込める「市場」としての魅力があります。現地で生産を行うことで、完成品を輸出する際にかかる輸送費や関税を抑えることができ、現地の消費者のニーズに合わせた製品を素早く供給することが可能になります。また、先進国に比べて安価な労働力を活用し、生産コストを抑える狙いもあります。
問13	答え 4 台風	熱帯の海上で発生する低気圧（熱帯低気圧）のうち、北西太平洋や南シナ海に存在し、最大風速が秒速約17メートル以上になったものを台風と呼びます。発生する場所によって呼び名が異なり、北米付近ではハリケーン、インド洋やオセアニア付近ではサイクロンと呼ばれます。

- 問1 タイのチャオプラヤ川下流域やベトナムのメコン川デルタ地帯では、米の二期作が盛んに行われています。これらの地域で二期作を可能にしている、自然環境と社会基盤の組み合わせとして最も適切なものはどれですか。（2024年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
| 1. 年間を通じた高い気温、季節風による豊富な降水量、およびかんがい施設の整備 | 2. 標高の高さによる冷涼な気候、緩やかな傾斜地、および棚田の造成 | 3. 四季の変化に伴う明確な寒暖差、梅雨による長雨、および化学肥料の大量投入 | 4. 乾燥した気候、地下水路による水の確保、および大規模な農業機械の導入 |
|---|-----------------------------------|--|--------------------------------------|
- 問2 インドで最も多くの人々に信仰されている宗教の成立過程や特徴について述べた文として、正しいものはどれか。（2025年 奈良県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
| 1. 特定の開祖による教えが、シルクロードを通じて東アジアへと広がった。 | 2. 16世紀の大航海時代以降、ヨーロッパの植民地支配とともに急速に広まった。 | 3. アラビア半島で興ったのち、ムガル帝国の支配を通じてインド全域に普及した。 | 4. パラモン教を基盤として、インド各地の土着の信仰が融合して成立した。 |
|--------------------------------------|---|---|--------------------------------------|
- 問3 モンゴルなどの乾燥した高原地帯で見られる、特定の場所に定住せず、家畜とともに草や水を求めて移動を繰り返す伝統的な牧畜の形態を何といいますか。（2016年 大阪府公立入試 類似）
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 酪農 | 2. 放牧 | 3. 遊牧 | 4. 移牧 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問4 西アジアに位置し、ペルシャ湾の北側に広大な国土を持つ国について述べたものとして最も適切な名称はどれですか。なお、この国は全人口に占めるイスラム教徒の割合が極めて高いという特徴があります。（2023年 愛媛県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|-----------|--------|-----------|
| 1. エジプト | 2. ナイジェリア | 3. イラン | 4. インドネシア |
|---------|-----------|--------|-----------|
- 問5 東南アジア諸国の宗教分布に関する記述として、各国の統計的な特徴と背景を正しく説明しているものはどれか、次の中から選びなさい。（2022年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. マレーシアでは、かつてスペインの植民地であったことから、キリスト教信者が人口の約6割を占めている。 | 2. フィリピンでは、中近東との交易によってイスラム教が広まったため、イスラム教信者が人口の約9割を占めている。 | 3. 大陸部に位置するカンボジアでは、古くからの伝統を受け継ぎ、仏教信者が人口の9割以上を占めている。 | 4. マレーシアでは、インド文化の流入により、ヒンドゥー教を信仰する人々が人口の約6割を占めている。 |
|--|--|---|--|
- 問6 中国では1980年代以降、シェンチエン（深圳）などの沿海部に特定の地域を設け、外国の資本や技術を導入することで急速な経済成長を遂げました。このような地域を何と呼びますか。また、その後の中国国内の状況として適切な説明を選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 経済特区と呼ばれ、重点的に開発が進んだ沿海部と、開発が遅れた内陸部との間で経済格差が拡大した。 | 2. 経済特区と呼ばれ、内陸部の資源開発を優先した結果、内陸部の一人あたり国内総生産が沿海部を上回った。 | 3. 経済技術開発区と呼ばれ、沿海部から内陸部へ工場をすべて移転させたことで、内陸部の工業化が最も進んだ。 | 4. 自治区と呼ばれ、全土を均等に発展させる政策をとったため、地域による所得の差はほとんど見られない。 |
|--|--|---|---|
- 問7 1980年代初頭と2010年代前半のタイやマレーシアの輸出統計を比較すると、輸出総額が著しく増加していることがわかります。この期間に生じた輸出品目の構成の変化について述べたものとして、最も適切な記述はどれですか。（2020年 鹿児島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 米や天然ゴムなどの農産物から、自動車や電子機器などの工業製品へと中心が移った。 | 2. 原油や錫などの鉱産物の輸出に特化し、特定の天然資源への依存度がさらに高まった。 | 3. 経済発展に伴う国内需要の拡大により、輸出総額は1980年代と比較して大幅に減少した。 | 4. 輸出の中心が工業製品から農産物へと回帰し、食料輸出に依存するモノカルチャー経済となった。 |
|--|--|---|---|
- 問8 中国では、1人あたりの総生産が3000ドル未満にとどまる内陸部から、5000ドルから8000ドル以上に達する北京・上海・広州などの沿岸部へ向けて、年間数百万人規模の人口移動が見られます。このような大規模な移動が起こる背景として、最も適切な説明はどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 沿岸部の農村における深刻な労働力不足を補うため、内陸部の都市住民が農業に従事するために移動している。 | 2. 沿岸部の過密状態を解消するため、政府が内陸部の農村へ労働力を分散させる政策を推し進めている。 | 3. 内陸部と沿岸部の間に大きな経済格差があり、現金収入を得るために農村から都市へと「出かせぎ」が行われている。 | 4. 内陸部の都市部における賃金が沿岸部を上回ったため、高度な技術を持つ労働者が一斉に内陸へ移動している。 |
|---|---|--|---|
- 問9 タイ、インドネシア、フィリピン、マレーシア、ベトナムなどの東南アジアの国々が、地域の経済成長や平和と安定を目的として1967年に結成した政府間の組織は何ですか。（2022年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|-------------|------------------|---------------------|
| 1. 東南アジア諸国連合（ASEAN） | 2. 欧州連合（EU） | 3. 石油輸出国機構（OPEC） | 4. アジア太平洋経済協力（APEC） |
|---------------------|-------------|------------------|---------------------|
- 問10 1990年から2020年にかけての中国とインドの統計について、国民一人当たりの国内総生産（GDP）と人口増加の推移を比較した説明として、最も適切なものはどれか。（2025年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. どちらの国も経済成長の速度は同じであったが、中国のみが2023年に人口世界第1位から転落した。 | 2. 中国は国民一人当たりの国内総生産が飛躍的に増加し、インドは中国を上回るペースで人口の増加割合が上昇した。 | 3. 中国は一人っ子政策の影響で人口が激減したが、インドは経済成長を優先したため人口増加が停滞した。 | 4. インドは国民一人当たりの国内総生産が減少したが、人口の増加によって国内総生産の総額が中国を上回った。 |
|--|---|--|---|
- 問11 南アジアに位置するインドにおいて、全人口の約8割という圧倒的多数の人々に信仰されている宗教の名称を答えなさい。この宗教には、聖なる川とされるガンジス川などで身を清める「沐浴（もくよく）」という独特の宗教儀礼を行う特徴があります。（2026年 沖縄県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------|----------|-------|-----------|
| 1. イスラム教 | 2. キリスト教 | 3. 仏教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|----------|-------|-----------|
- 問12 東南アジアの島国であるインドネシアの統計資料において、年平均気温が約27.3℃、年降水量が約2672.3mmという高い数値が示されている場合、この地域の伝統的な生活様式について説明した文として正しいものを選択してください。（2023年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 乾燥した気候で水が貴重なため、屋根に傾斜をつけず、雨水を一箇所に集める工夫をしている。 | 2. 高温多湿な気候に適應するため、風通しを重視した高床式の住居が作られてきた。 | 3. 冷涼な気候が続くため、暖房効率を高めるために家全体の気密性を高めている。 | 4. 季節による気温の変化が激しいため、季節ごとに移動しながら生活するテント状の住居が一般的である。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 年間を通じた高い気温、季節風による豊富な降水量、およびかんがい施設の整備	二期作を行うためには、作物の生育に適した高い気温が1年を通じて維持されていることや、季節風（モンスーン）の影響による豊富な雨、そして乾季でも農業用水を確保するためのかんがい施設の整備といった条件が必要です。東南アジアの低地ではこれらの条件が揃っているため、高い生産性を実現しています。
問2	答え 4 バラモン教を基盤として、インド各地の土着の信仰が融合して成立した。	ヒンドゥー教にはキリスト教や仏教のような特定の開祖が存在しません。古代インドのバラモン教を土台に、長い年月をかけて各地の民間信仰を吸収しながら形作られました。そのため、多神教としての性質を持ち、地域ごとに多様な信仰形態が見られるのが特徴です。
問3	答え 3 遊牧	降水量が少なく、家畜の餌となる草が限られている乾燥地域では、一年中同じ場所で家畜を飼うことが困難です。そのため、家畜の群れを連れて広大な範囲を移動し、自然の資源を効率的に利用する「遊牧」が発達しました。アルプス山脈などで見られる、季節によって山の上と下の牧草地を使い分ける「移牧」や、柵の中で放し飼いにする「放牧」とは、移動の規模や目的が異なります。
問4	答え 3 イラン	西アジア（中東）のペルシャ湾北側に位置し、国民の多くがイスラム教徒である国はイランです。選択肢にあるエジプトはアフリカ大陸北東部、ナイジェリアはアフリカ西部、インドネシアは東南アジアに位置しています。これらの国々はいずれもイスラム教徒が多いことで知られていますが、地理的な位置関係によって区別する必要があります。
問5	答え 3 大陸部に位置するカンボジアでは、古くからの伝統を受け継ぎ、仏教信者が人口の9割以上を占めている。	タイやカンボジア、ミャンマーなど、東南アジアの大陸部に位置する国々では、古くから伝来した上座部仏教が深く根付いており、現在も人口の大部分を占めています。一方、マレーシアやインドネシアなどの島嶼（とうしょ）部では、交易を通じて広まったイスラム教が主要な宗教となっており、マレーシアではイスラム教徒が約6割に達します。スペインの影響を受けたフィリピンはキリスト教が主流であり、各国の歴史的背景と宗教分布は密接に関連しています。
問6	答え 1 経済特区と呼ばれ、重点的に開発が進んだ沿海部と、開発が遅れた内陸部との間で経済格差が拡大した。	中国は1980年代の「改革・開放」政策により、沿海部に経済特区を設けて外国資本を積極的に受け入れました。この政策は中国全体の経済を大きく成長させましたが、一方で、外資が集中し発展した沿海部と、農業が中心で開発が遅れた内陸部との間で、一人あたり国内総生産（GDP）などの経済格差が大きな社会問題となっています。
問7	答え 1 米や天然ゴムなどの農産物から、自動車や電子機器などの工業製品へと中心が移った。	タイやマレーシアは、1980年代以降、外国資本の積極的な受け入れや工業団地の整備を通じて急速な工業化を遂げました。かつては「世界の米びつ」と呼ばれたタイや、天然ゴム・錫の産地であったマレーシアですが、現在は自動車、家電、半導体などの製造・輸出が経済を支えています。このように、輸出品目が一次産品（農産物・鉱産物）から、より付加価値の高い工業製品へとシフトしたことで、輸出総額も劇的に増加しました。
問8	答え 3 内陸部と沿岸部の間に大きな経済格差があり、現金収入を得るために農村から都市へと「出かせぎ」が行われている。	中国では1970年代末からの改革開放政策により、外資を受け入れやすい沿岸部で先行して経済発展が進みました。その結果、経済発展が遅れ賃金水準の低い内陸部と、発展した沿岸部の間に著しい経済格差が生じました。内陸部の農村に住む人々は、より高い賃金や現金収入を求めて、沿岸部の都市へと移動して働く「出かせぎ」を活発に行っています。
問9	答え 1 東南アジア諸国連合（ASEAN）	タイやフィリピンといった東南アジアの国々が、域内の経済発展や社会・文化的発展、平和と安定を目指して協力している枠組みです。近年では経済的な結びつきをより強めるために、ASEAN経済共同体（AEC）を発足させるなどの取り組みを行っています。
問10	答え 2 中国は国民一人当たりの国内総生産が飛躍的に増加し、インドは中国を上回るペースで人口の増加割合が上昇した。	1990年から2020年の30年間で、中国は「世界の工場」としての地位を確立し、国民一人当たりの国内総生産（GDP）を大きく右肩上がりに伸ばしました。対してインドは、経済成長も進んでいるものの、特に人口増加の勢いが強く、2005年を基準とした人口の伸び率では中国を大きく上回る推移を見せています。この結果、2023年にインドが人口世界第1位となりました。
問11	答え 4 ヒンドゥー教	インドで最も多くの人々に信仰されているのはヒンドゥー教です。ヒンドゥー教徒は、ガンジス川などの聖なる川で沐浴を行うことで罪を洗い流し、心身を清めることができると信じています。また、牛を神聖な動物として崇め、食べないといった生活習慣もこの宗教に基づいています。
問12	答え 2 高温多湿な気候に適応するため、風通しを重視した高床式の住居が作られてきた。	年平均気温が27度を超え、降水量が非常に多いというデータは、その地域が熱帯の高温多雨な気候であることを示しています。このような地域では、暑さと湿気への対策が生活上の課題となります。インドネシアなどの伝統的な住居に見られる「高床式」は、風通しをよくして体感温度を下げるのと同時に、地面からの湿気が直接屋内に伝わるのを防ぐ合理的な仕組みです。選択肢にある「冷涼な気候」や「乾燥した気候」は、示された統計データとは矛盾します。

- 問1 インドネシアなどの熱帯地域で見られる、あぶらやしを生産する「プランテーション」と呼ばれる農業形態の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 乾燥した気候に適応するため、地下水路やオアシスの水を利用して、小麦やナツメヤシなどを栽培する農業。 | 2. 自給自足を目的に、限られた家族労働力を用いて、多種類の穀物や野菜を小規模な農地で栽培する農業。 | 3. 先進国の大都市近郊において、土地を高度に利用し、消費者の需要に合わせて野菜や花などを生産する農業。 | 4. かつての植民地支配を背景に、現地の安価な労働力と欧米の資本・技術を用いて、特定の輸出作物を大規模に栽培する農業。 |
|--|--|--|---|
- 問2 タイ、中国、インドの米の生産量と輸出量を比較した統計において、中国やインドは生産量が極めて多いものの、生産量に対する輸出量の割合は低くなっています。一方で、タイは生産量に占める輸出量の割合が高いことが特徴です。このようにタイが多くの米を輸出できる理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 中国やインドの米は品質が悪く輸出に適さないため、タイが国際市場を独占しているから。 | 2. タイでは国内で米を食べる習慣がなく、生産されたすべての米を輸出用として栽培しているから。 | 3. タイ政府が国民の消費を厳しく制限し、強制的に輸出量を増やしているから。 | 4. 中国やインドに比べて人口が少なく、国内での消費に回される割合が低いため、余剰分を積極的に輸出に回せるから。 |
|--|---|--|--|
- 問3 東南アジアに位置するある国は、1953年にフランスから独立し、その後南北に分かれた戦争を経て統一されました。1995年に東南アジア諸国連合（ASEAN）に加盟し、日本との貿易統計において輸出額が輸入額を上回る貿易黒字を記録したこともあるこの国について、日本への輸出品目の中で最も大きな割合を占めているものはどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|-------|---------|
| 1. パーム油 | 2. 衣類 | 3. 原油 | 4. 天然ゴム |
|---------|-------|-------|---------|
- 問4 東南アジアに位置し、スマトラ島、ジャワ島、カリマンタン島、スラウェシ島など多くの島々から構成される世界最大の群島国家であるインドネシアにおいて、国民の約90%が信仰しており、世界で最も信者数が多い国として知られる宗教を選びなさい。 (2016年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-------|----------|----------|
| 1. ヒンドゥー教 | 2. 仏教 | 3. イスラム教 | 4. キリスト教 |
|-----------|-------|----------|----------|
- 問5 日本も加盟しているAPEC（アジア太平洋経済協力会議）について、その特徴や目的を説明した文として最も適切なものを選びなさい。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---------------------------------------|--|--|
| 1. 太平洋を囲む多様な地域が協力し、経済的な結びつきや自由な貿易を促進する。 | 2. 世界の貿易に関するルールを定め、貿易摩擦が生じた際に解決を仲裁する。 | 3. 東南アジア諸国の経済発展と地域の安定、平和の維持を主な目的としている。 | 4. 加盟国間で関税を完全に撤廃し、ヨーロッパのような一つの大きな経済圏を作る。 |
|---|---------------------------------------|--|--|
- 問6 西アジアなどの資源産出国において、輸出総額に占める原油の割合が極めて高い状態にある国の経済的特徴について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2016年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 自国内で全ての経済活動が完結しているため、世界の景気変動による影響をほとんど受けない。 | 2. 工業化が高度に進展しており、原油価格が変動しても工業製品の輸出で安定した収益を確保できる。 | 3. 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。 | 4. 輸出先が多岐にわたるため、特定の品目の割合が高くても経済の安定性が非常に高い。 |
|--|--|--|--|
- 問7 インドの都市コルカタで見られる雨温図のデータの特徴について、適切に説明しているものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|------------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 年間を通じて気温が高く、6月から9月頃に掛けて降水量が集中する雨季がある。 | 2. 年間を通じて降水量が非常に少なく、気温の年変化もほとんどない。 | 3. 年間を通じて平均気温が非常に低く、降雪が多い。 | 4. 夏にあたる時期に降水量が著しく減少し、乾燥する気候である。 |
|--|------------------------------------|----------------------------|----------------------------------|
- 問8 東南アジアに位置するマレーシアは、古くからの先住民やマレー系のほかに、歴史的な経緯から中国やインドなどから移り住んだ人々が共に生活しています。このように、異なる言語、宗教、文化を持つ複数の民族によって構成されている国家の形態を何と呼びますか。 (2023年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|---------|----------|----------|
| 1. 単一民族国家 | 2. 都市国家 | 3. 多民族国家 | 4. 君主制国家 |
|-----------|---------|----------|----------|
- 問9 アジアで見られる季節風（モンスーン）の仕組みや影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
| 1. 大西洋から一年中一定の方向に吹き続けるため、季節による降水量の変化が少ない | 2. 太平洋の寒流の影響を強く受けた風が、アジア全域を一年中乾燥させる | 3. チベット高原から吹き下ろす乾燥した風が、東南アジアに夏の大雨を降らせる | 4. 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する |
|--|-------------------------------------|--|-------------------------------------|
- 問10 中国、インド、ケニア、スリランカなどが世界的な生産上位を占める「茶」の生産背景について、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 高度に機械化された大規模農業が中心であり、主に先進工業国での生産が盛んである | 2. かつての植民地支配の影響により、輸出を目的としたプランテーションでの栽培が発達した経緯がある | 3. 砂漠化の進行に強い作物であるため、降水量の極めて少ない乾燥地帯の貴重な現金収入源となっている | 4. 家畜の飼料としての需要が急増したため、広大な熱帯雨林を切り開いた牧場跡地で栽培されている |
|---|---|---|---|
- 問11 ヒンドゥー教を信仰する人々が、生活の一部としてガンジス川などの川で「沐浴」を行う目的として、最も適切な説明はどれか、次の中から選びなさい。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
| 1. 砂漠地帯で不足する生活用水を効率的に活用するための公衆浴場として利用するため。 | 2. 一か月の断食期間に入る前に、身体を清潔に保つ儀式を行うため。 | 3. 厳しい修行の一環として、冷たい水に耐える忍耐力を養うため。 | 4. 聖なる川の水によって、これまでの罪を洗い流し、心身を清めるため。 |
|--|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|
- 問12 インドやブラジルなどの新興国において、日本やドイツなどの外国企業が現地で直接、乗用車の生産を行う主な理由として適切なものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 新興国では労働賃金が日本などの先進国よりも極めて高いため、より高価な製品を製造・販売できるから。 | 2. 先進国では自動車の需要が完全になくなったため、すべての生産拠点を新興国に移転する必要があるため。 | 3. 国際連合の環境協定により、先進国国内での自動車生産台数が一律で厳しく制限されているため。 | 4. 経済成長に伴い拡大する現地市場で製品を効率よく販売し、輸送費などのコストも削減するため。 |
|---|---|---|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 かつての植民地支配を背景に、現地の安価な労働力と欧米の資本・技術を用いて、特定の輸出用作物を大規模に栽培する農業。	プランテーションは、16世紀以降の欧米諸国による植民地経営の一環として発達しました。インドネシアではオランダによる支配下でこの体制が整えられ、現在も外貨を獲得するための重要な産業となっています。特定の作物（モノカルチャー）に依存するため、国際価格の変動による経済への影響や、農園拡大に伴う熱帯林の破壊といった課題も抱えています。
問2	答え 4 中国やインドに比べて人口が少なく、国内での消費に回される割合が低いため、余剰分を積極的に輸出に回せるから。	タイは世界有数の米輸出国ですが、総生産量では人口の多い中国やインドに及びません。しかし、中国やインドは巨大な人口を抱えているため、生産された米のほとんどが自国内で消費されてしまいます。これに対し、タイは国内人口が相対的に少なく、自国で消費する分を除いても多くの余剰が生じるため、生産量に対する輸出の割合が高くなるという構造を持っています。
問3	答え 2 衣類	ベトナムは1953年にフランスから独立し、南北分裂を経て統一された後、市場経済を導入する「ドイモイ（刷新）政策」によって急速な工業化を遂げました。1995年にASEANに加盟し、経済成長に伴って日本への輸出も拡大しており、特に安価で質の高い労働力を活かした衣類などの繊維製品が主要な輸出品目となっています。
問4	答え 3 イスラム教	インドネシアは世界最大のイスラム教徒人口を抱える国です。かつて海上交易を通じてアラビア半島やインドから商人が訪れたことで伝来し、現在では人々の生活習慣や文化、祝祭日のあり方に深く結びついています。東南アジアの大陸部（タイやミャンマーなど）では仏教が盛んですが、島嶼部のインドネシアやマレーシアではこの宗教が主流となっている点が特徴です。
問5	答え 1 太平洋を囲む多様な地域が協力し、経済的な結びつきや自由な貿易を促進する。	APECはアジアだけでなく、北米や南米、オセアニアを含む太平洋沿岸の広範な地域を対象としている点が大きな特徴です。特定の地域における強い統合（EUのような形態）を目指すものではなく、緩やかな協力関係によって地域の経済活性化を図っています。東南アジアを対象とするものはASEAN、貿易ルールを扱うのはWTOの説明です。
問6	答え 3 特定の一次産品への経済依存度が高く、国際価格の下落が国内経済に大きな打撃を与えやすい。	輸出総額に占める原油の割合は、その国の経済がどれだけ特定の資源に頼っているかを示す指標です。原油のような一次産品は、国際情勢や需要の変化によって価格が激しく変動するため、依存度が高い国では自国の努力とは別に、国際価格の下落が国家財政や国民生活に深刻な影響を及ぼすというリスクを抱えています。
問7	答え 1 年間を通じて気温が高く、6月から9月頃にかけて降水量が集中する雨季がある。	インドのコルカタは年間を通じて気温が高い熱帯の気候を示します。また、夏のモンスーンの影響を大きく受けるため、6月から9月頃にかけて非常に多くの雨が降る雨季と、冬を中心とした乾季が明確に分かれます。
問8	答え 3 多民族国家	マレーシアは、人口の約6割を占めるマレー系のほか、中国系（華人）やインド系の人々が共生する国です。それぞれの民族がイスラム教、仏教、ヒンドゥー教などの異なる宗教を信仰し、独自の文化を維持しながら社会を構成しているため、多民族国家の代表的な例として知られています。
問9	答え 4 夏は海から陸へ、冬は陸から海へと、季節によって吹く方向が変化する	季節風は、大陸と海洋の温まりやすさ（比熱）の違いによって生じます。夏は大陸の温度が海よりも早く上がるため、気圧が低くなった大陸側へ向かって、インド洋などの海側から湿った空気が流れ込みます。これにより、アジアの多くの地域で夏に降水量が多くなる傾向があります。
問10	答え 2 かつての植民地支配の影響により、輸出を目的としたプランテーションでの栽培が発達した経緯がある	インドのダージリンやスリランカのセイロン、ケニアなどの茶の産地は、かつてイギリスの植民地であった地域が多く、ヨーロッパへの輸出を目的とした大規模農園（プランテーション）が作られた歴史的背景があります。現在もこれらの国々にとって、茶は重要な輸出用農産物となっています。
問11	答え 4 聖なる川の水によって、これまでの罪を洗い流し、心身を清めるため。	ヒンドゥー教において水には不浄を払い、清める力があると信じられています。特にガンジス川は女神が姿を変えた聖なる川とされており、そこで沐浴をすることは信者にとって最大の功德の一つと考えられています。断食（ラマダン）は主にイスラム教の習慣です。
問12	答え 4 経済成長に伴い拡大する現地の市場で製品を効率的に販売し、輸送費などのコストも削減するため。	多国籍企業が新興国に進出する背景には、人口増加や経済発展によって将来的に大きな消費が見込める「市場」としての魅力があります。現地で生産を行うことで、完成品を輸出する際にかかる輸送費や関税を抑えることができ、現地の消費者のニーズに合わせた製品を素早く供給することが可能になります。また、先進国に比べて安価な労働力を活用し、生産コストを抑える狙いもあります。